



ネットに潜む危険から身を守る

園部中全校生徒合同

スマホネット安全教室開催

今や、中学生のほとんどがスマートフォンを持つ時代となり、SNS を使って様々な人とつながることができます。その結果、犯罪に巻き込まれることも少なくありません。講師の先生からは「SNS で知り合った人と直接会わない」「住所や名前など個人情報を載せない」「自分や友だちの写真を送らない」この3つを守り、安全にスマートフォンを使用しましょうとお話がありました。生徒達は DVD の視聴や講師への質問を通して、安全への学びを深めました。



▲感染症予防のため、各教室にてオンラインで行われました。



▲児童の入場・退場時には立川志のぼんさんによる太鼓の演奏が披露されました。

日本の伝統芸能を鑑賞

関川小にて立川志のぼんさんによる落語教室開講

関川小学校において、全校児童 38 人を対象とした落語教室が開催されました。落語を披露した立川志のぼんさんは石岡市高浜地区の出身。言葉遊びや小物を使用した児童でも比較的分かりやすい落語が披露されました。落語教室は「青少年を育てる石岡市民の会 関川支部」が主催となり、今年度をもって閉校となる関川小児童のために開催されました。地域の皆さんの温かい支援によって、成長を続ける児童達の今後に期待です。

花と音楽が織りなすハーモニー

いばらきフラワーパークにて音の花束コンサート開催

茨城おとのわプロジェクトとのコラボとなる音の花束コンサート。第4回目となる今回は、市内で活躍中の「Canto_Oriente」による金管楽器とピアノの演奏が披露されました。当日はあいにくの雨にも関わらず多くの人々が訪れ、美しい音色に耳を傾けていました。次回のコンサートは 12 月 24 日です。イルミネーションの灯るいばらきフラワーパークで素敵な時間を過ごしてみませんか？詳しくはこちらから▶



▲曲の紹介時には談笑も交えながら、金管楽器の豆知識をプロの演奏者から聞くことができる貴重な体験ができました。コンサートは鑑賞無料です。（※要別途いばらきフラワーパーク入園料）



私たちの手で平和を創り上げよう

石岡市中学生平和大使 派遣事業報告会

8月に長崎市を訪れた平和大使10人が、原爆による被害やそれらを見て感じたことを平和メッセージとして報告しました。八郷中学校代表の萩原若菜さんは「核兵器は人の手によって作られたものだから人の意志でなくすることができるはず。被爆国として戦争の悲惨さを訴え、笑顔が絶えない世界が実現するよう行動していくべきです」と述べました。

最後に全員で平和宣言文を読み上げ、平和の実現に向けて尽力することを力強く宣言しました。



▲谷島市長（前列左から4人目）と岩田教育長（前列右から3人目）および今年度、長崎市に派遣された中学生平和大使の皆さん。



▲（写真左より）JA やさと営農流通部長 高橋様・営農指導課長 廣瀬様・常務理事 吉岡様・JA やさと有機栽培部会 部会長 田中様・谷島市長・JA やさと代表理事組合長 神生様・専務理事 廣澤様

令和5年度第62回農林水産祭

JA やさと有機栽培部会が 内閣総理大臣賞を受賞

農林水産祭は、国民の農林水産業に対する認識を深め、農林水産業者の技術改善および経営発展の意欲を高揚させることを目的に行われています。JA やさと有機栽培部会は、研修機関との連携による事業規模の拡大や、環境に配慮した持続可能な地域循環型農業に取り組んでいることが評価され、内閣総理大臣賞を受賞しました。市長のもとを訪れた関係者の皆さんは、受賞した感想や、米や梨など今年の農作物の出来栄えについて報告しました。

野球が結ぶ地域間交流の輪

文京区と石岡市の 少年野球チームが交流試合

11月4日、文京区の少年野球チーム「リトルモンキーズ」の選手と関係者が石岡市を訪れ、市内のチーム（園部サーベルタイガース、石岡ファイターズの合同チーム）と練習試合を行いました。文京区と石岡市は、災害時相互応援協定の締結などのつながりがあり、少年野球での交流は4年ぶりとなります。

試合後、文京区の選手にはプレゼントとして市内で生産された柿が配られ、お互いの地域のつながりや特産品について理解を深めることができました。



▲青空の下で行われた練習試合。選手たちの笑顔もまぶしく光り輝いていました。